

一般質問一覧表

令和4年 第3回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
1	中山 治	<p>質問事項 本市が管轄する市道や公園の除草について</p> <p>質問要旨 市道や自治体管理の公園の除草について、市の現状と今後の対応を伺う。 ・行政として現在どのような対策をしているのか伺う。また、市民の方から求められている内容についても伺う。 ・本市が管轄する公園について、予算化が難しいと考えられ除草が困難な状況が発生している。また、地域住民が自分たちで行うことも大切であるが、高齢化により除草作業が難しい。環境保全の観点から除草について、今後どのような対策をしていくのか、市の考えを伺う。</p> <p>答弁者 担当部長</p>
2	中村 豊	<p>質問事項 町田幸子教育長が考える市の教育行政について</p> <p>質問要旨 ・令和4年6月に就任した町田幸子教育長は、市の教育行政の責任者として、学校教育と社会教育を充実させるために、どのような考えを持ち教育振興を図っていくのか伺う。 ・いつの時代の教育でも、子どもの育成において目指すところは、確かな学力、豊かな心、健やかな体を兼ね備えた子どもたちを育むことである。今後の幼児教育や義務教育を充実させるための方策について伺う。</p> <p>答弁者 教育長</p> <p>質問事項 令和4年度導入された小学校高学年への教科担任制について</p> <p>質問要旨 ・令和3年度まで小学校では、担任がほとんどの教科を担当してきたが、令和4年度より小学校高学年において、教科担任制を導入した。導入から半年が経過したが、児童や教員からどのような反応があったかを伺う。 ・文部科学省では、各地域の実情に合った柔軟な選択等を掲げていたが、市として選択した教科等の特徴を伺う。また、児童や教員からどのような反応があったかを伺う。 ・今後、4年生以下の学年への教科担任制導入について、市としての考えを伺う。</p> <p>答弁者 担当部長</p>
3	守谷 智明	<p>質問事項 防災ICT関連技術導入の現状について</p> <p>質問要旨 ・本市では昨年度からスマートフォンでの防災アプリの運用を開始し、また、防災行政無線のデジタル化などを実施した。現在におけるこれらの運用状況、及び更なる防災ICT関連技術の導入可能性について伺う。</p> <p>答弁者 担当部長</p>
4	鐘ヶ江礼生奈	<p>質問事項 国際交流の取組について</p> <p>質問要旨 ・市内に在住する外国人の方々と市民間での交流や、学校等での取組、多文化共生など、本市の行う国際交流について伺う。 ・海外との友好都市交流について、本市の見解を伺う。 ・国際交流の窓口として、国際交流協会など団体設立の考えについて伺う。</p> <p>答弁者 市長・担当部長</p>

一般質問一覧表

令和4年 第3回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
5	古川 よし枝	<p>質問事項 消費税インボイス制度開始による事業者への影響について</p> <p>質問要旨 2023年10月から消費税インボイス制度が開始される。これまで免税者であった事業者(一人親方事業者などの個人事業者、請負事業者、農産物生産者等)、シルバー人材センターで働く高齢者もインボイス制度の対象とされているが、市内の事業者への影響はどうか。 コロナ禍で疲弊してきた事業者にとっては、事業の継続が危ぶまれる事態も起きかねない。当分の間、実施凍結や制度の中止を求める声が多く多くの団体から出されている。そこで、下記について伺う。 ・インボイス制度の導入で市内の事業者、農産物の直売者(農協や市場への出荷は除く)への影響はどうか。 ・シルバー人材センターで働く高齢者への負担増はどのくらいになるのか。また、対策は考えているのか。 ・本市の相談体制も必要ではないかと考えるがどうか。</p> <p>答弁者 市長・担当部長</p>
		<p>質問事項 マイナンバーカードの普及について</p> <p>質問要旨 「一人で最大2万円分のポイントをゲットできる。」と宣伝し、政府は強引にマイナンバーカードの普及に拍車をかけている。その中でも、健康保険証としての利用申込みで7,500円分のポイントが付与されるとある。 昨年10月からマイナンバーカードの健康保険証利用の本格運用は開始されているが、実際に運用を始めている医療機関等は、25%程度である。コロナ禍も影響し、医療機関等でのオンライン資格確認機器の導入費用等、負担が増えている。そこで、下記について伺う。 ・電子証明証の更新は5年に1回であり、マイナンバーカードは10年ごとに更新が必要である。また、その手続きには時間がかかる。マイナンバーカードの更新時や紛失した場合の受診について伺う。 ・健康保険証は1か月に1回窓口で提示が必要である。マイナンバーカードは、受診のたびに、機械の前に並び、読み取り機にかざし、顔認証か暗証番号の入力が必要であり、他人が使うことはできない。認知症の施設入所者は、預かり証を作って健康保険証等を施設が預かるが、マイナンバーカードの場合、顔認証ができない入所者に代わって暗証番号を入力することができないなど、医療現場でも、利用者にとっても不都合なことが起きている。現段階で、マイナンバーカードで受付可能な医療機関等は市内、近隣にどのくらいあるのか。また、マイナンバーカードの普及を進める市として、健康保険証として利用することのメリットは何だと認識しているのか。</p> <p>答弁者 市長・担当部長</p>
6	岡本 昌弘	<p>質問事項 市立小中学校のプール施設の状況と授業について</p> <p>質問要旨 ・各小中学校のプール施設の老朽化による状況と年間の維持管理費を伺う。 ・教育委員会としてプールの授業やプールの維持管理など、現在どのような検討課題があるか伺う。 ・民間スイミングスクールの活用や他校のプール施設を共同して活用することが可能か伺う。</p> <p>答弁者 教育長</p>
		<p>質問事項 肥料価格高騰による農業経営の支援について</p> <p>質問要旨 ・政府は令和4年6月からの肥料価格高騰分の7割を補填する支援を発表したが、残り3割の自己負担分について地方創生臨時交付金を活用し、市独自で農業経営者を支援すべきと考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>答弁者 担当部長</p>

一般質問一覧表

令和4年 第3回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
7	間宮 美知子	<p>質問事項 市立小中学校における平和教育の推進と平和大使派遣事業について</p> <p>質問要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、市立小中学校において、平和教育はどのように実施されているのか。今年2月に起こったロシアによるウクライナ侵攻に対して、学校で扱った例を伺う。 ・日本は77年前の終戦直前に、原爆によって大きな被害を受け、その後の平和憲法で戦争を否定し平和を守ってきたことを、市はどのような形で市民に伝えて来ているのか。 ・今までにも何度か、小中学生の平和大使派遣事業をしてはどうかという声に対して検討事項としてきたが、今こそ、戦争の悲惨さを学び、後世に伝えるのは若者たちであるという意味で、この事業をするべき時と思うがどうか。 <p>答弁者 市長・教育長・担当部長</p>
		<p>質問事項 空き家対策の推移と今後の空き家発生予防策について</p> <p>質問要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の空き家対策が徐々に強化されてきたことは評価するが、空き家の発生件数が増えており、現在の対策では間に合わないと思われる。最近行われた空き家相談会の結果を伺う。 ・現在一人暮らしの高齢者は約800人とのこと。この方々のお住まいの問題について、心配なことはないのか、親身になって相談にのり、空き家になる前に早めに対策をとる必要性を啓発することや、セミナーを開いて、どんな解決策があるのか選択肢を示すなど、より積極的な対策を望むがどうか。 <p>答弁者 担当部長</p>
8	小林 芳子	<p>質問事項 市内の小中学校における性的マイノリティやジェンダーレスに関する取組・対応について</p> <p>質問要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心と体の性が一致しない、性的少数者に対して社会全体に理解が不十分な中で苦しんでいる子どもたちがいる。保護者にも相談できずいじめ、不登校、自殺につながっていくとの調査結果もあり、学校内では教職員の理解が必要と考えるがどのような取組が行われているのか伺う。また、具体的な対応策についても伺う。 <p>答弁者 教育長</p>
		<p>質問事項 ボランティア連絡協議会の活動について</p> <p>質問要旨</p> <p>令和2年9月29日「みらいを語るばmeeting」が開催され、ボランティア連絡協議会の会員と行政との意見交換会が行われた。主だったものについてその後の進捗状況について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の拠点となる場所について ・学校の空き教室利用について ・技術向上のための研修の実施について <p>答弁者 市長</p>
9	直井 高宏	<p>質問事項 市民の家計負担を和らげる新たな生活支援策について</p> <p>質問要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍に加え、ウクライナ情勢等を背景とする原材料価格高騰や円安等の影響により、国内企業物価指数は上昇し、小売価格の上昇品目には更なる広がりが見られる。生活応援商品券交付のほかにも市民の家計負担を和らげる新たな生活支援策が必要と思うが市の考えを伺う。 <p>答弁者 市長・担当部長</p>

一般質問一覧表

令和4年 第3回定例会

順番	氏名	質問事項・質問要旨・答弁者
10	染谷 礼子	質問事項 超高齢化時代に備える取組について 質問要旨 ・一人暮らしの方々への相談窓口として「おひとりさま支援担当」を配置することについて 1 ・おひとりさまの困りごとやその解決方法をまとめた冊子や終活支援としてつくばみらい市版「エンディングノート」を作成することについて
		答弁者 市長・担当部長
		質問事項 リトルベビーハンドブックの作成について 質問要旨 ・小さく生まれた赤ちゃんとママ・パパのための記録手帳つくばみらい市版「リトルベビーハンドブック」を作成することについて 2
		答弁者 市長・担当部長

通告議員10人 質問16問